

I 病院の概要

1. 沿革

(1) 病院

昭和24年7月9日	石垣市字大川12番地(現八重山郵便局)に慈善病院設立(民政府立)コンセット建2棟132㎡10床
昭和25年6月30日	石垣市字登野城3番地(八重山支庁南)へ移転 木造瓦葺200㎡10床。慈善病院は八重山総合病院となる
昭和26年4月1日	八重山総合病院は八重山中央診療所となる 10床
昭和29年7月1日	八重山中央診療所は八重山診療所となる
昭和32年10月17日	八重山診療所は八重山療養所となる 32床
昭和35年4月30日	石垣市字真栄里436番地(慶田山原)に八重山療養所新築工事竣工同年11月1日移転
昭和35年12月23日	八重山療養所は八重山病院となる 一般26床、結核70床、計96床
昭和48年5月21日	精神病棟(50床)開棟、一般48床、結核48床、計146床
昭和48年9月14日	外来棟落成
昭和51年12月16日	へき地中核病院に指定(厚生省)
昭和53年1月31日	石垣市字大川732番地に於て新病院敷地造成工事着工
昭和55年4月1日	石垣市字大川732番地の新病院を沖縄県立八重山病院として開設病床数変更、一般116床(未熟児室1室4床含む)、結核9床、精神50床、計175床
昭和55年8月27日	病床数変更、一般139床(未熟児室1室3床含む)、結核9床、精神50床、計198床
昭和57年6月2日	病院増改築工事着工(150床)
昭和59年2月29日	病院増改築工事竣工、一般病棟150床、RC造4階建延面積6,520,253㎡
昭和59年3月31日	西4階内科病棟(54床)開棟、病床数変更、一般190床(未熟児室1室4床含む)、結核9床、精神50床、計249床
昭和59年7月3日	救急病院の指定(沖縄県告示第519号)
昭和60年2月1日	総合病院承認(沖縄県指令環第26号)
昭和60年4月1日	西3階小児科病棟(53床)開棟、一般243床、結核9床、精神50床、計302床
昭和61年4月1日	西2階外科病棟(48床)開棟、一般291床、結核9床、精神50床、計350床
昭和63年7月1日	泌尿器科開設
平成元年10月1日	脳神経外科開設
平成3年5月1日	麻酔科開設
平成4年4月1日	人工透析室開設、夜勤加算承認
平成7年12月26日	人工透析室増改築工事竣工
平成9年2月17日	中央採決室設置
平成9年6月9日	高気圧酸素治療装置稼働
平成10年6月1日	院外処方箋実施

平成11年3月11日	救急室増改築工事竣工
平成11年4月1日	種別ごとの病床数変更、一般291床、結核6床、精神50床、感染3床
平成14年3月29日	精神科デイケア病棟新築工事竣工(鉄骨造1階建 延面積144㎡)
平成14年3月29日	MRI室増築工事竣工(RC造1階建 延面積95,38㎡)
平成15年5月12日	SARS対策のため旧伝染病隔離病舎を借用(八重山広域市町村圏事務組合)
平成15年10月1日	地域連携室・なんでも相談室開設
平成18年8月1日	ICU開設
平成19年4月1日	外来化学療法室開設

(歴代院長)

1949.7.9～	初 代 院 長	石 垣 用 中
1951.4.1～	第 二 代 院 長	崎 山 毅
1957.10.17～	第 三 代 院 長	石 垣 用 中
1960.8.11～	第 四 代 院 長	伊 地 柴 敏
1960.12.23～	第 五 代 院 長	石 垣 孫 照
	第 六 代 院 長	大 嶺 経 勝
1966.4.27～	第 七 代 院 長	石 垣 用 中
1968.8.15～	第 八 代 院 長	桜 川 徳 次 郎
1969.10.1～	第 九 代 院 長	當 間 恵 三
昭和50年8月1日～	第 十 代 院 長	伊 是 名 雄 三
昭和53年10月1日～	第 十 一 代 院 長	片 桐 真 二
昭和59年4月1日～	第 十 二 代 院 長	宮 良 善 雄
昭和62年4月 日～	第 十 三 代 院 長	大 瀨 長 照
平成5年12月4日～	第 十 四 代 院 長	豊 永 一 隆
平成7年12月1日～	第 十 五 代 院 長	知 念 清
平成11年4月1日～	第 十 六 代 院 長	伊 江 朝 次
平成22年4月1日～	第 十 七 代 院 長	松 本 廣 嗣

(2) 附属診療所

① 鳩間診療所

1960年3月29日	診療所開設(規則第29号)
1960年7月	借家にて診療開始 東若源蔵 医介輔着任(～1972年5月14日)
1962年6月29日	竹富町字鳩間3番地に診療所新築(医師住宅併設)木造平屋セメント瓦葺 59,0㎡
昭和47年5月15日	診療休止

② 波照間診療所

1960年3月29日	診療所開設(規則第29号)
1960年7月	借家にて診療開始 生盛邦男 医介輔着任(～1972年4月30日)
1962年6月29日	竹富町字波照間6217番地 診療所新築(医師住宅併設)木造平屋セメント瓦葺 59,0㎡
昭和47年5月15日	診療休止(昭和60年4月30日まで)
昭和59年3月31日	老朽化のため建物を撤去
昭和60年4月30日	廃止
昭和60年5月1日	竹富町立診療所(竹富町字波照間6214番地)の建物を借用し県立診療所として開設(昭和60年4月19日沖縄県指令環第477号)
	泉川寛元医師着任(～昭和62年4月30日)
昭和62年5月1日	徳地秀二医師着任(～平成元年4月30日)
平成元年5月1日	勝連英雄医師着任(～平成3年4月30日)
平成3年5月1日	安谷屋 智医師着任(～平成5年4月30日)
平成5年2月25日	竹富町字波照間2750-1番地に医師住宅(81,0㎡)及び看護婦住宅(52,38㎡)新築
平成5年5月1日	嘉数真数医師着任(～平成7年4月30日)
平成6年3月4日	竹富町字波照間2750-1番地に診療所新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 166,98㎡
平成7年5月1日	宮良忠医師着任(～平成10年4月30日)
平成10年5月1日	新城雅行医師着任(～平成12年4月30日)
平成12年5月1日	山川宗一郎医師着任(～平成14年3月29日)
平成14年5月1日	岩城克則医師着任(～平成15年4月30日)
平成15年5月1日	諸見洋一医師着任(～平成17年3月31日)
平成17年4月1日	野中崇広医師着任(～平成19年3月31日)
平成19年4月1日	藤原昌平医師着任

③ 小浜診療所

1960年3月29日	診療所開設(規則第29号)
1960年7月	借家にて診療開始 大島俊吉 医介輔(～昭和59年6月30日)
1962年6月27日	竹富町字小浜2565番地に診療所新築(医師住宅併設)木造平屋セメント瓦葺 59,0㎡

昭和49年10月25日	建物老朽化のため竹富町字小浜60番地に診療所を新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葦平屋建 83,78m ²
昭和52年3月28日	医師住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葦平屋建 73,0m ²
昭和59年7月1日	休 止
平成2年5月1日	診療再開始 上原秀政医師着任(～平成3年5月31日)
平成3年6月1日	神山茂医師着任(～平成4年5月31日)
平成4年6月1日	糸数公医師着任(～平成6年4月30日)
平成6年2月28日	竹富町字小浜84番地に看護婦住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葦平屋建 50,33m ²
平成6年5月1日	野村義信医師着任(～平成6年8月31日)
平成6年8月1日	新垣浄治医師着任(～平成7年3月31日)
平成7年3月16日	小浜診療所新築工事竣工(RC造1階建 延面積168,16m ²)
平成7年4月1日	黒島聡医師着任(～平成9年3月31日)
平成9年5月1日	徳嶺辰彦医師着任(～平成10年3月31日)
平成10年4月1日	玄野昌実医師着任(～平成11年4月30日)
平成11年5月1日	上原秀政医師着任(～平成12年2月29日)
平成12年4月1日	柴田俊一医師着任(～平成15年4月30日)
平成14年3月29日	小浜診療所医師住宅改築工事竣工(RC造1階建 延面積80,28m ²)
平成15年5月1日	久保田富秋医師着任(～平成18年3月31日)
平成18年4月1日	山田航希医師着任(平成22年3月31日)
平成22年4月1日	中山剛志医師着任

④ 伊原間診療所

1961年2月7日	診療所開設(規則第9号)伊原間公看駐在所に間借り 山下静雄医師着任(～1963年1月)
1964年8月1日	城崎 千吉郎医師着任(～1965年8月)
1965年6月25日	医師住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葦平屋建 50,94m ²
1966年9月1日	酒巻靖弘医師着任(～1968年9月10日)
1970年10月23日	石垣市伊原間79番地に伊原間診療所新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葦平屋建 83,78m ²
1971年3月10日	篠原貞男医師着任(～1971年12月)
昭和47年5月15日	休 止
昭和50年7月16日	再 開 片桐真二医師(～昭和52年2月)
昭和52年2月	宮良善雄医師着任
昭和52年8月1日	休 止
昭和61年2月7日	再 開 大濱長照医師 (巡回診療) 今 村 昌 幹 (医師)平成2年5月～平成12年5月 池 原 修 (医師)平成12年5月～

⑤ 大原診療所

1961年2月7日	診療所開設(規則第9号)
1961年2月1日	借家にて診療開始 大石勝次医師着任(～1963年1月)
1961年6月29日	竹富町字南風見(大原)201番地に診療所新築、補強コンクリート瓦葺平屋建 71,0㎡
1963年8月1日	土肥一矩医師着任(～1965年8月)
1964年1月28日	医師住宅新築、木造平屋ストレート葺 56,10㎡
1966年2月1日	日野虎彦医師着任(～1968年1月)
1971年5月1日	高木勝典医師着任(～昭和49年3月)
昭和49年2月28日	台風被害により、医師住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 62,2㎡
昭和50年4月	開 一 矢医師着任(～昭和50年10月)
昭和52年3月20日	台風被害により、医師住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 83,29㎡
昭和52年9月1日	休 止
平成4年10月1日	診療再開始 丸野元美医師着任(～平成6年4月30日)
平成6年2月28日	医師住宅(80,18㎡)及び看護婦住宅(52,75㎡)新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建
平成6年5月1日	林 成峰医師着任(～平成8年4月30日)
平成8年5月1日	島袋 容司樹医師着任(～平成11年4月30日)
平成11年5月1日	林 成 峰医師着任(～平成12年4月30日)
平成12年5月1日	若原直人医師着任(～平成13年4月30日)
平成13年5月1日	神白麻衣子医師着任(～平成15年4月30日)
平成14年3月29日	大原診療所改築工事竣工(RC造1階建 延面積168,125㎡)
平成15年5月1日	坂本美和子医師着任(～平成15年7月31日)
平成15年9月8日	岩城克則医師着任(～平成16年3月31日)
平成17年4月1日	深谷幸雄医師着任(～平成21年3月31日)
平成21年4月1日	津波実史医師着任

⑥ 西表西部診療所

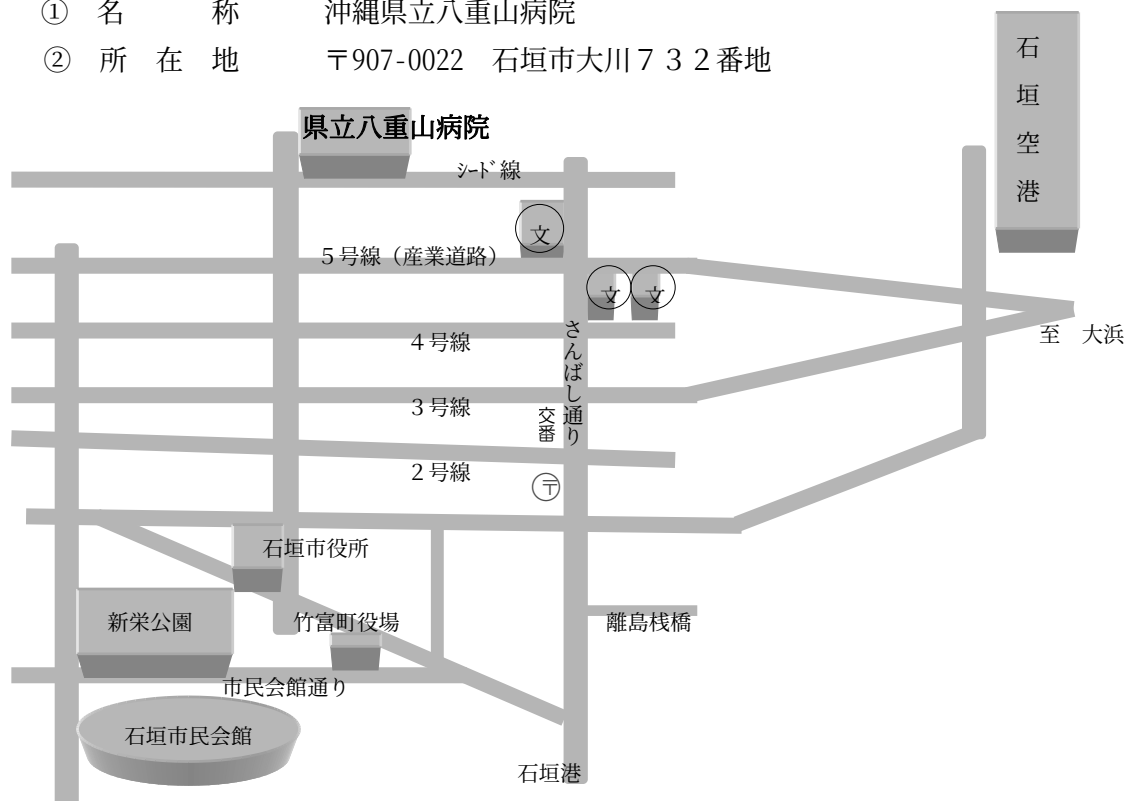
1966年7月1日	西表診療所開設(規則第100号)
1966年8月	借家にて診療開始 土肥一矩医師着任(～1967年8月)
1967年2月22日	竹富町字西表851番地に診療所新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 60,48㎡
	竹富町字西表851番地に医師住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 51,52㎡
1967年9月	松本清医師着任(～1968年9月)
1968年10月	坂本三亥医師着任(～1968年12月)
1969年6月	浜屋七雄医師着任(～1970年9月)
1970年10月	坂本三亥医師着任(～1972年7月)
昭和49年4月	下田正夫医師着任(～昭和55年4月)

昭和55年7月	揚献登医師着任(～昭和56年4月)
昭和56年5月	田港朝丈医師着任(～昭和57年4月)
昭和57年5月	松本 強医師着任(～昭和58年4月)
昭和58年5月	田港朝丈医師着任(～昭和59年4月)
昭和59年3月31日	機能低下のため、竹富町字西表694番地に診療所新築(昭和59年3月31日沖縄県指令環第286号)、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 172,37㎡ 竹富町字西表694番地に医師住宅新築、鉄筋コンクリートブロックスラブ葺平屋建 81,33㎡
昭和59年5月	松本強医師着任(～昭和60年4月)
昭和60年5月	当間嗣勇医師着任(～昭和62年4月)
昭和62年5月1日	本永英治医師着任(～平成2年4月30日)
平成2年5月1日	川満克紀医師着任(～平成3年4月30日)
平成3年5月1日	尾本きよか医師着任(～平成4年4月30日)
平成4年5月1日	勝連英雄医師着任(～平成6年4月30日)
平成6年5月1日	島袋勝也医師着任(～平成8年4月30日)
平成7年2月23日	西表西部診療所看護婦住宅新築工事竣工(RC造1階建 延面積53,89㎡)
平成8年5月1日	與座格医師着任(～平成9年4月30日)
平成9年5月1日	仲間ヘンジヤミン医師着任(～平成10年4月30日)
平成10年5月1日	川畑建医師着任(～平成11年4月30日)
平成11年5月1日	宮良忠医師着任(～平成12年4月37日)
平成12年5月1日	高良剛ロベルト医師着任(～平成14年4月30日)
平成14年5月1日	岡田豊医師着任(～平成21年6月30日)
平成21年7月1日	内藤祥医師着任

2. 現 況

(1) 現 況

- ① 名 称 沖縄県立八重山病院
 ② 所 在 地 〒907-0022 石垣市大川7 3 2 番地



- ③ 開 設 者 沖縄県知事
 ④ 開設年月日 昭和 24 年 7 月 9 日
 ⑤ 病 院 長 松 本 廣 嗣
 ⑥ 敷 地 面 積 24,320 m²
 ⑦ 建 物 16,283.343 m²
 病院本館 地上 4 階 12,799.687 m²
 精神病棟 地上 1 階 1,028.28 m²
 エネルギー棟等 地上 1 階 2,311.376 m²
 デイケア室 144.0 m²
 公舎等 5 棟
 ⑧ 稼働 病床数 296 床
 (一般 233 床、感染症 3 床、結核 6 床、精神 50 床、ICU 4 床)

- ⑨ 診療科目 16 科
 (内科、精神科、呼吸器科、消化器科、小児科、外科、泌尿器科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、脳神経外科、麻酔科、放射線科)
- ⑩ 職員数 医師 43 看護師 180 その他 65 計 288 人
- ⑪ 附属診療所 4 (西表西部、西表大原、小浜、波照間)
- ⑫ 総合病院承認 昭和 60 年 2 月 1 日
- ⑬ 救急病院の指定 昭和 59 年 7 月 3 日
- ⑭ 人工透析 平成 4 年 4 月 1 日

(2) 指定医療機関

- ① 救急病院指定
- ② 災害拠点病院指定
- ③ 保険医療機関指定
- ④ へき地医療拠点病院指定
- ⑤ 労災保険指定
- ⑥ 被爆者一般疾病医療機関指定
- ⑦ 助産施設指定
- ⑧ 精神保健法指定
- ⑨ 身体障害者福祉法指定
- ⑩ 年金受給者障害検診病院指定
- ⑪ 更正医療指定
- ⑫ 第二種感染症指定
- ⑬ 臨床研修指定病院(協力型)
- ⑭ 心身喪失者等医療観察法に基づく指定通院医療機関
- ⑮ 母体保護法指定
- ⑯ 応急入院指定病院

(3) 学会認定施設

- ① 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ② 日本眼科学会専門医制度研修施設
- ③ 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ④ 日本外科学会外科専門医制度関連施設
- ⑤ 日本栄養療法推進協議会 NST 稼働施設
- ⑥ 日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- ⑦ 日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム専門療法士実施修棟

(4) 設置委員会

- ① 医療ガス安全管理委員会
- ② 災害対策委員会
- ③ 個人情報保護管理委員会
- ④ 地域連携室運営委員会
- ⑤ 情報システム委員会
- ⑥ 医療機器備品等整備委員会
- ⑦ 診療材料委員会
- ⑧ 感染症委員会
- ⑨ 診療録管理委員会
- ⑩ 未収対策委員会
- ⑪ 外来診療業務委員会
- ⑫ 診療報酬検討委員会
- ⑬ 輸血療法委員会
- ⑭ 薬事委員会
- ⑮ 治験審査委員会
- ⑯ 化学療法委員会
- ⑰ 褥瘡対策委員会
- ⑱ 患者栄養委員会
- ⑲ 臨床研修委員会

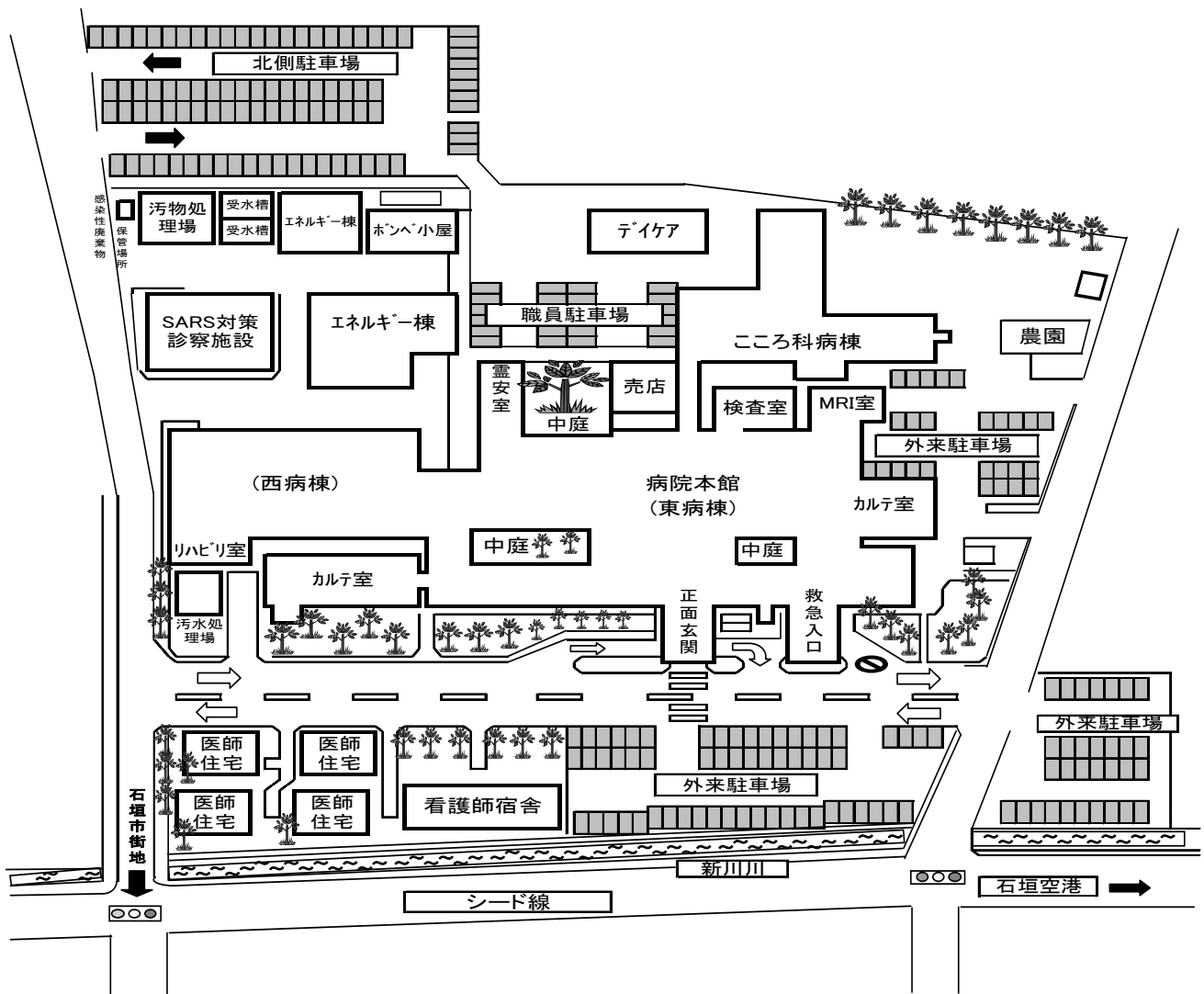
病院施設基準届出一覧

	区分	施設基準内容	届出日	承認日	受理記号	第	受理番号	号	算定開始日
基本診療料									
	A100	一般病棟入院基本料（10 対1）	H18.4.14	H18.4.28	（一般入院）	第	195	号	
		一般病棟看護必要度評価加算	H22.4.14	H22.4.21	（一般入院）	第	195	号	H22.4.1
	A103	精神病棟入院基本料（15 対1）	H18.4.14	H18.5.2	（精神入院）	第	180	号	
	A204-2	臨床研修病院入院診療加算	H21.8.27	H21.9.1		第		号	H21.9.1
		2 協力型臨床研修病院	H21.8.27	H21.9.1	（臨床研修）	第	43	号	
		妊産婦緊急搬送入院加算	H20.4.14	H20.4.30	（妊産婦）	第	6	号	
	A205	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算	H22.4.14	H22.4.15	（救・乳）	第	3	号	H22.4.1
	A207	診療録管理体制加算	H17.11.28	H17.12.26	（診療録）	第	30	号	
	A207-2	医師事務作業補助体制加算	H22.7.1	H22.7.1	（事務補助）	第	24	号	
	A207-3	急性期看護補助体制加算	H22.4.14	H22.4.21	（急性看護）	第	7	号	H22.4.1
	A221	重症者等療養環境特別加算	H12.7.28	H12.9.8	（重）	第	5	号	
	A228	精神科応急入院施設管理加算	H14.7.12	H14.8.1	（精応）	第	14	号	
	A230	精神病棟入院時医学管理加算	H12.9.7	H12.10.1	（精入学）	第	2	号	
		精神科身体合併症管理加算	H20.10.14	H20.10.1	（精合併加算）	第	12	号	
	A233	栄養管理実施加算	H18.4.14	H18.4.26	（栄養管理）	第	52	号	
	A233-2	栄養サポートチーム加算	H22.4.14	H22.4.28	（栄養チ）	第	4	号	H22.4.1
	A234	医療安全対策加算	H20.4.14	H20.4.30	（医療安全）	第	8	号	
	A235	褥瘡患者管理加算	H18.4.14	H18.4.26	（褥）	第	83	号	
		ハイリスク妊娠管理加算	H20.4.14	H20.4.1	（ハイ妊娠）	第	10	号	
	A237	ハイリスク分娩管理加算	H21.9.24	H21.10.1	（ハイ分娩）	第		号	
	A238	慢性期病棟退院調整加算2	H20.10.14	H20.10.1	（退院）	第	34	号	
	A301	特定集中治療室管理料1	H18.9.1	H18.9.25	（集）	第	30	号	
	A307	小児入院医療管理料4	H15.7.22	H16.2.9	（小入4）	第	30	号	
	A400	短期滞在手術基本料1	H21.4.24	H21.5.11	（短手1）	第	6	号	H21.6.1
特掲診療料									
		糖尿病合併症管理料	H22.1.13	H22.1.28	（糖管）	第	13	号	H22.2.1
		がん性疼痛緩和指導管理料	H22.4.14	H22.4.15	（がん疼）	第	4	号	H22.4.1
	B005-2、3	地域連携診療計画管理料	H21.5.13	H21.5.26	（地連携）	第	28	号	H21.6.1
	B005-2、4	地域連携診療計画管理料	H22.3.13	H22.4.8	（地連携）	第	28	号	H22.4.1
	B005-8	肝炎インターフェロン治療計量	H22.4.13	H22.4.28	（肝炎）	第	14	号	H22.4.1
	B008	薬剤管理指導料	H11.3.10	H11.3.15	（薬）	第	50	号	
	B008	医薬品安全性情報等管理体制加算	H22.4.13	H22.4.28	（薬）	第	50	号	H22.4.1
	D023	HPV核酸同定検査	H22.4.14	H22.4.15	（HPV）	第	6	号	
	D026	検体検査管理加算（Ⅰ）	H20.4.14	H20.4.25	（検Ⅰ）	第	34	号	
	D026	検体検査管理加算（Ⅱ）	H21.6.12	H21.6.25	（検Ⅱ）	第	9	号	H21.7.1
	D100	テレパソロジーによる病理組織迅速顕微鏡検査	H17.5.27	H17.6.8	（テ）	第	6	号	H17.6.1
	D282-3	コンタクトレンズ検査料1	H21.3.12	H21.4.1	（コン1）	第	67	号	
	D291-3	内服・点滴誘発試験	H22.4.13	H22.4.28	（誘発）	第	2	号	H22.4.1
		画像診断管理加算1	H20.4.14	H20.4.25	（画1）	第	21	号	
		CT撮影及びMRI撮影 16列以上	H22.5.19	H22.5.25	（C・M）	第	106	号	H22.6.1
	F100	抗悪性腫瘍剤処方管理加算	H22.4.13	H22.4.28	（抗悪処方）	第	11	号	H22.4.1
		外来化学療法加算1	H21.6.12	H21.6.25	（外化1）	第	32	号	H21.7.1

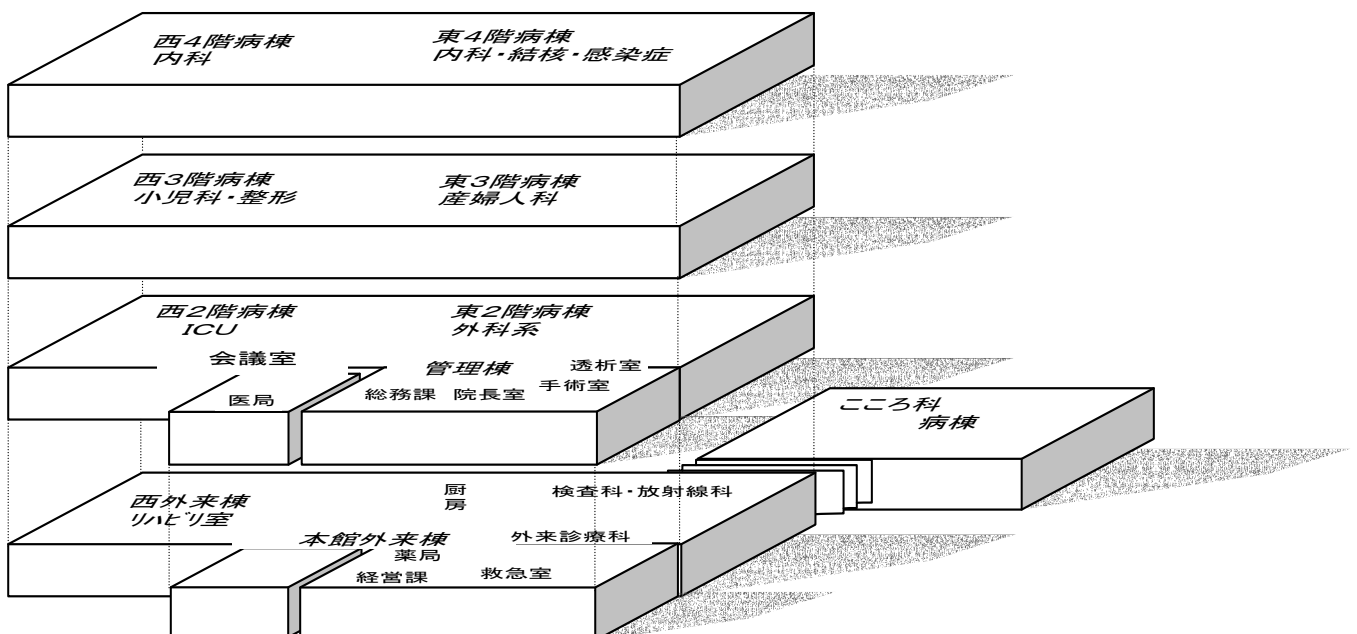
病院施設基準届出一覧

	区分	施設基準内容	届出日	承認日	受理記号	第	受理番号	号	算定開始日
		無菌製剤処理料	H20.4.14	H20.4.25	(菌)	第	16	号	
	H001	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	H21.5.13	H21.5.25	(脳Ⅱ)	第	93	号	H21.6.1
	H002	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	H22.4.14	H22.4.15	(運Ⅰ)	第	36	号	
	H002	運動器リハビリテーション料(Ⅱ)	H18.4.14	H18.5.17	(運Ⅱ)	第	69	号	
	H003	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	H21.4.15	H21.4.17	(呼Ⅰ)	第	33	号	
	I007	精神科作業療法	H22.2.12	H22.3.1	(精)	第	37	号	H22.3.1
	I008-2	精神科ショート・ケア「小規模なもの」	H18.4.14	H18.4.28	(ショ小)	第	1	号	
	I009	精神科デイ・ケア「小規模なもの」	H14.5.17	H14.5.23	(デ小)	第	12	号	
		ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術	H11.6.1	H11.6.8	(ペ)	第	15	号	
		大動脈バルーンパンピング法(ⅠABP法)	H20.10.14	H20.10.1	(大)	第	31	号	
	K636-2	ダメージコントロール手術	H22.4.13	H22.4.28	(ダメ)	第	10	号	H22.4.1
	L009	麻酔管理料			(麻管)	第	15	号	H8.7.1
		テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作製	H17.5.27	H17.6.8	(テ)	第	6	号	
	N003-2	テレパソロジーによる術中迅速細胞診	H22.4.13	H22.4.28	(テ細胞)	第	1	号	
		入院時食事療養費(Ⅰ) 1食につき640円	H18.4.14	H18.4.26	特管	第	39	号	
		特別食加算 1食につき76円1日3食を限度	H18.4.14	H18.4.26					
		食堂加算 1日につき50円	H6.10.3						
		特別の療養環境の提供(特別室)							
		初診加算料							
		入院期間が180日を超える入院に関する基準							
		イベルメクチンの選定療養費	H17.6.1	-	-	-	-	-	

(6) 病院配置図



(7) 病棟配置図



3. 八重山病院の医療圏

(1) 圏域の特性

八重山病院がある石垣島は、沖縄本島の南西約 411 km の地点にあり、我が国最南西端に位置する八重山諸島の中心にあります。八重山諸島は、有人 12、無人 20、計 32 の島々から成り立っており、石垣市、竹富町、与那国町の 1 市 2 町による行政が行われています。

亜熱帯海洋性気候に属するが、北回帰線に近いことから平均気温は 24℃ と温暖で四季の変化に乏しいものの、夏季には連日熱帯夜が続き、また、台風銀座の異名でも有名です。国立公園に指定された西表島の原生林や北半球最大のサンゴ群落、ラムサール条約に登録された名蔵アンパル等の豊かな自然環境に恵まれ、国の天然記念物イリオモテヤマネコや世界最大の蛾ヨナグニサン、ヤエヤマヤシ等の貴重な野生動植物など固有種の豊富さは他に類例を見ません。

これら自然風土にはぐくまれた八重山上布やミンサー等の伝統工芸品を始め、多くの文化財などがあり、また、島々には豊年祭や結願祭などの農耕儀礼や伝統芸能等の独自の文化が息づき、これらが八重山地域の自然文化の豊かさや魅力のひとつとなっています。

産業では、リーディング産業と言われる観光業を始め基幹作物のサトウキビや畜産等の農業並びに漁業も盛んで活気があります。一方、増え続ける観光客とともに本土からの移住者も多く、自然環境保全の観点から今後の観光のあり方や景観保全等が課題となっています。

(2) 圏域の人口 (平成 22 年 4 月現在)

石垣市 48,528 人、竹富町 4,048 人、与那国町 1,624 人の合計 54,200 人となっており、横ばいの状況にあります。

(3) 圏域の医療施設 (平成 22 年 8 月現在)

① 病院

県立病院：1	総合病院：一般 246 床、精神 50 床	計 296 床
私立病院：2	急性期病院：49 床	長期療養型病院：110 床

② 診療所

県立八重山病院附属：5 (西表西部診療所、波照間診療所、小浜診療所、大原診療所、伊原間診療所)	
公立：3 (6)	竹富町立 (竹富診療所、黒島診療所) 与那国町立 (与那国診療所) その他、保健所、石垣海上保安部等の特定診療所等
私立：27	内科：13、小児科：11、外科：4、脳神経外科：2、眼科：2、 皮膚科：6、耳鼻咽喉科：2、産科：1、産婦人科：2

(4) 圏域の医師数 (平成 20 年 12 月末現在)

医師：90 人

(5) 救急医療体制

① 八重山病院：24 時間救急

- ア. 当直・日直体制：内科、外科、産婦人科、小児科、精神科、その他の科はオンコール
- イ. 急患搬送体制：
 - ・ 離島 (多良間島含む) からヘリコプター (海上保安庁所属) 搬送
 - ・ 石垣から沖縄本島への自衛隊機や民間機の定期便による搬送
 - ・ 洋上救急：周辺海域航行中の船舶からの要請による搬送

② 石垣島徳州会病院：24 時間救急

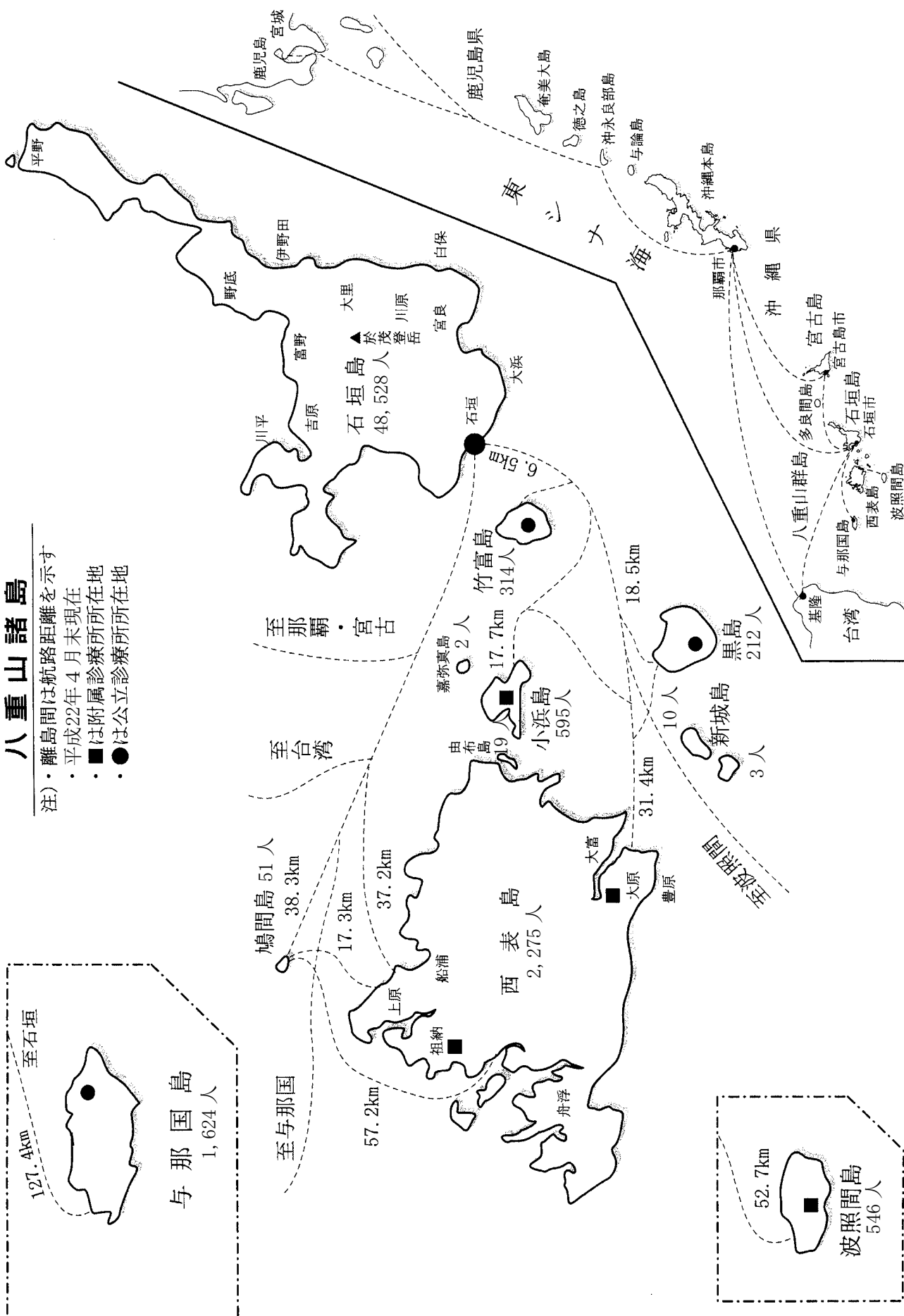
③ やいま中央クリニック：午後 8 時まで診療 (月、木)

④ 離島診療所 (県立・公立)：オンコール (県立診療所は町を通したワックションコール)

八重山諸島

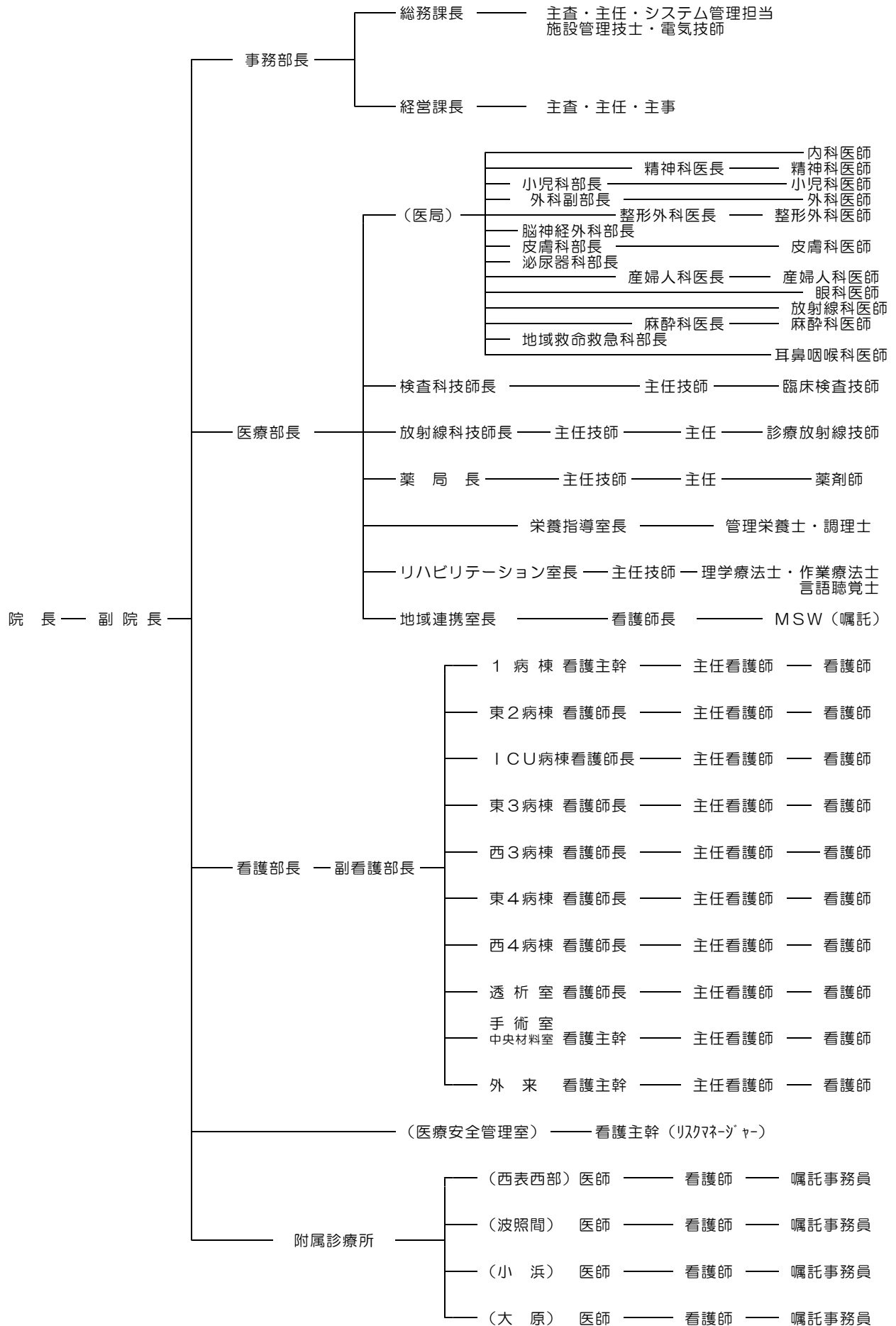
注)・離島間は航路距離を示す

- ・平成22年4月末現在
- ・■は附属診療所所在地
- ・●は公立診療所所在地



県立八重山病院 組織図

平成22年4月1日現在



5. 部署別責任者

平成22年8月1日現在

	職 名	氏 名		職 名	氏 名
	院 長	松本 廣嗣	医	放射線技術科技師長	国 仲 浩 忠
	副 院 長	池 原 修		検査科技師長	池 田 勉
				薬 局 長	渡慶次 一博
事 務 部	事務部長	登野城 正一		栄養指導室長	松 原 愛 子
	総務課長	豊川 喜誠		リハビリテーション室長	與 儀 清 武
	施設担当 主査	高 濱 克 行	療 部	デイケア室主任技師	大 城 佳乃子
	経営課長	宮良 瑠美子		地域連携室看護師長	伊良皆 香 代
	医事担当 主査	浜 口 絹 代			
			看	看護部長	砂 川 寿美子
				副看護部長	比 嘉 清 子
医 療 部	医療部長	今 村 昌 幹	護 部	1病棟看護主幹	砂 辺 則 子
	外科副部長	山 本 孝 夫		東2病棟看護師長	岸 本 和 子
	外科副部長	八 幡 浩 信		ICU病棟看護師長	石 田 浩 子
	精神科医長	中 元 幸 治		東3病棟看護師長	下 地 幸 子
	小児科部長	宍 田 紀 夫		西3病棟看護師長	平 良 美 江
	整形外科医長	浦 崎 賢 演		東4病棟看護師長	渡久山 たづ子
	脳神経外科部長	社 本 博		西4病棟看護師長	名 嘉 律 子
	皮膚科部長	青 木 武 雄		手術室中材室看護主幹	宮 良 直 子
	泌尿器科部長	仲 間 三 雄		外来看護主幹	大 田 貞 子
	産婦人科医長	橋 本 正 広		人工透析室看護師長	金 城 妙 子
	眼科医師	安 谷 仁 志		医療安全管理室主幹	通 事 みさえ
	耳鼻咽喉科医師	中 島 淳 治			
	麻酔科医長	上 原 真 人	診 療 所	小 浜 診療所 医師	中 山 剛 志
	地域救命救急科部長	紙 尾 均		西表西部診療所 医師	内 藤 祥
	放射線科医師	運天 忍		大 原 診療所 医師	津 覇 実 史
	総合診療科医師	與那覇 博康		波照間診療所 医師	藤 原 昌 平

7. 年度別職員数

(平成22年8月1日 現在)

部門	年度 項目	平成17年度			平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成22年度		
		病院	診療所	計	病院	診療所	計	病院	診療所	計	病院	診療所	計	病院	診療所	計	病院	診療所	計
診療部門	医師	33	4	37	36	4	40	36	4	40	37	4	41	38	4	42	39	4	43
事務部門	総務課	12		12	9		9	6		6	6		6	6		6	6		6
	経営課	6		6	12		12	14		14	13		13	12		12	11		11
	小計	18	0	18	21	0	21	20	0	20	19	0	19	18	0	18	17	0	17
技師	電気技師	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現業部門	運転士	1		1			0			0			0			0			0
	ボイラー技士	4		4	4		4	4		4	4		4	3		3	1		1
	調理員	4		4	3		3	3		3	3		3	2		2	2		2
	洗濯員			0			0			0			0			0			0
	用務員			0			0			0			0			0			0
	小計	9	0	9	7	0	7	7	0	7	7	0	7	5	0	5	3	0	3
看護部門	看護師	168	3	171	166	3	169	169	3	172	171	3	174	176	3	179	176	4	180
	准看護師	8	1	9	7	1	8	7	1	8	6	1	7	4	1	5	3		3
	看護補助員	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5	5		5
	小計	181	4	185	178	4	182	181	4	185	182	4	186	185	4	189	184	4	188
医療技術部門	薬剤師	9		9	9		9	10		10	8		8	8		8	8		8
	検査技師	12		12	12		12	12		12	12		12	13		13	13		13
	放射線技師	8		8	8		8	8		8	8		8	8		8	8		8
	栄養士	2		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2		2
	理学療法士	2		2	2		2	3		3	3		3	3		3	4		4
	作業療法士	1		1	1		1	1		1	1		1	2		2	2		2
	言語聴覚士																1		1
	小計	34	0	34	34	0	34	36	0	36	34	0	34	36	0	36	38	0	37
合計		276	8	284	276	8	284	280	8	288	279	8	287	282	8	290	281	8	288

※育児休業・その他休職に係る臨任も含む。

8. 診療科目と医師数

(平成22年8月1日現在)

◎病 院

・内 科	9
・小 児 科	4
・外 科	5
・整 形 外 科	3
・産 婦 人 科	4
・耳鼻咽喉科	1
・精 神 科	3
・皮 膚 科	2
・眼 科	1
・泌 尿 器 科	1
・麻 酔 科	2
・放 射 線 科	1
・総合診療科	1
・地域救命救急科	1
・脳神経外科	1
計	39

◎診療所

・西表西部	1
・波 照 間	1
・大 原	1
・小 浜	1
計	4

9. 八重山病院医師名簿

(平成22年8月1日現在)

	氏 名	診療科目	職 名		氏 名	診療科目	職 名
1	松本 廣嗣	外 科	院 長	23	中元 幸治	精 神 科	精神科医長
2	池 原 修	内 科	副 院 長	24	俵 崇記	精 神 科	医 師
3	今村 昌幹	内 科	医療部長	25	青野 聡	精 神 科	医 師
4	狩俣 洋介	内 科	医 師	26	橋本 正広	産 婦 人 科	産婦人科医長
5	大城 武春	内 科	医 師	27	橋本 裕子	産 婦 人 科	医 師
6	松本 学	内 科	医 師	28	栗原 みずき	産 婦 人 科	医 師
7	田村 次朗	内 科	医 師	29	多和田 利香	産 婦 人 科	医 師
8	彌永 武史	内 科	医 師	30	仲 間 三 雄	泌 尿 器 科	泌尿器科部長
9	庄司 紀和	内 科	医 師	31	安谷 仁志	眼 科	医 師
10	高橋 宗康	内 科	医 師	32	青 木 武 雄	皮 膚 科	皮膚科部長
11	宍田 紀夫	小 児 科	小児科部長	33	前里 春奈	皮 膚 科	医 師
12	島袋 篤哉	小 児 科	医 師	34	上原 真人	麻 酔 科	麻酔科医長
13	湧田 桐子	小 児 科	医 師	35	比嘉 孝雅	麻 酔 科	医 師
14	太田 泉	小 児 科	医 師	36	運天 忍	放射線科	医 師
15	八幡 浩信	外 科	外 科 副 部 長	37	紙尾 均	地域救命救急科	地域救命救急科部長
16	山本 孝夫	外 科	外 科 副 部 長	38	社本 博	脳神経外科	脳神経外科部長
17	中須 昭雄	外 科	医 師	39	與那覇 博康	総合診療科	医 師
18	神田 幸洋	外 科	医 師	附 属 診 療 所			
19	浦崎 賢演	整 形 外 科	整形外科医長	40	内藤 祥	診 療 所	医 師
20	坂元 秀行	整 形 外 科	整形外科医長	41	津覇 実史	診 療 所	医 師
21	稲田 望	整 形 外 科	医 師	42	中山 剛志	診 療 所	医 師
22	中島 淳治	耳鼻咽喉科	医 師	43	藤原 昌平	診 療 所	医 師

琉球大学からの派遣医師(各科・年度別)

注：年度内交代の場合はどちらかの医師を記載しています。

年度	2010(H22)	2009(H21)	2008(H20)	2007(H19)	2006(H18)	2005(H17)	2004(H16)	2003(H15)	2002(H14)	2001(H13)	2000(H12)	1999(H11)	1998(H10)	1997(H9)	1996(H8)	1995(H7)
第一内科	狩俣 洋介	山城 信	大城 武春	高木 亮	高木 亮	新村 政昇	新村 政昇	新村 政昇	新村 政昇	新村 政昇	新村 政昇	新村 政昇	新村 政昇	照屋 寛	照屋 寛	新村 政昇
	大城 武春	大城 武春	大城 武春	小橋川嘉泉	小橋川嘉泉	照屋 寛	照屋 寛	照屋 寛	照屋 寛	知念 隆之	仲村 将泉	仲村 将泉	照屋 寛			
	田村 次朗	伊禮 史朗	高木 亮			小橋川嘉泉	井濱 康	小橋川ちほる	奥間 孝	安里 英樹	砂川 憲政	座間味 伸	小橋川嘉泉			
	浦崎 賢演	浦崎 賢演	浦崎 賢演	浦崎 賢演	渡慶次 学	渡慶次 学	盛島 秀泉	奥間 孝	奥間 孝	安里 英樹	砂川 憲政	座間味 伸	座間味 伸	北城 武司	北城 武司	佐久本嗣夫
整形外科	坂元 秀行	浦崎 賢演	浦崎 賢演	浦崎 賢演	平良 貴志	赤嶺 良幸	赤嶺 良幸	久保田徹也	三好 晋爾	新垣 薫	新垣 薫	新垣 薫	長嶺 順信	喜山 克彦	喜山 克彦	喜山 克彦
	稲田 望	鳥袋 孝尚	大城 朋之	富原 匠	富原 匠	小浜 博太	奥間英一郎	赤嶺 良幸	赤嶺 良幸	堀切 健士	比嘉 淳	前田 和彦	前田 和彦	山口 隆	山口 隆	山口 健
																野原 博和
																喜瀬 均
小児科				下地 圭	比嘉 洋平	山田 英明	山田 英明	長崎 拓	金城 陽子	兼次 拓也	大庭 千明	大城 達男	男澤 弘	吉田 朝秀		
						加藤 京子	前花 亜紀	石川 千恵	大原 剛			男澤 弘				
麻酔科	上原 真人	上原 真人	上原 真人	上原 真人	上原 真人	上原 真人	上原 真人	上原 真人	上原 真人	藤村 泰三	川端 徹也	川端 徹也	宮田 裕史	大城 匡勝		
				和泉 俊輔	武智 晶子	武智 晶子	武智 晶子	武智 晶子	新田 憲市	淵辺 誠	古謝 宏樹	上原 真人	小橋川晃代			
				大久保潤一							比嘉 達也	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄
	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	青木 武雄	神山 琢郎
皮膚科	安村 涼	宮里 仁奈	大久保優子	照屋 美貴	平良 清人	桑江朝二郎	桑江朝二郎	安里 豊	仲松あや乃	稲福 寿史	屋宜 宣武	長田 智子	中野純一郎	前川 和代	半仁田優子	新垣 肇
	前里 春奈			池間 出	池間 出	栗澤 遼子	栗澤 遼子	嘉陽 宗亨	川崎 恭子	赤嶺志奈子	具志真希子					
	安谷 仁志	安谷 仁志	安谷 仁志	久志 雅和	久志 雅和	安谷 仁志	安谷 仁志	前 三千雄	前 三千雄	我謝 猛	我謝 猛	加治屋志郎	城間 正	仲村 佳己	萩堂 哲司	萩堂 哲司
								山本 俊一								
放射線科	運天 忍	運天 忍										幸地 綾子				
耳鼻科												安田 忍				
脳外科												新垣 辰也	佐村 博史	奥山久仁男	佐久田 治	幸田 幸平
													石川 智司		与那覇博克	与那覇博克
																佐村 博史
																神谷 仁
産婦人科																大島 教子
																富間 敬

神戸大学からの派遣医師(年度別)

年度	2010(H22)	2009(H21)	2008(H20)	2007(H19)	2006(H18)	2005(H17)	2004(H16)	2003(H15)	2002(H14)	2001(H13)	2000(H12)	1999(H11)	1998(H10)	1997(H9)	1996(H8)	1995(H7)
精神科	中元 幸治	中元 幸治	河野 将英	河野 将英	河野 将英	河野 将英	葛山 秀則	葛山 秀則	葛山 秀則	葛山 秀則	葛山 秀則	葛山 秀則	葛山 秀則	葛山 秀則	原田 益規	原田 益規
	俵 崇記	西村 暢宏	西村 暢宏	西村 暢宏	西村 暢宏	西村 暢宏	河野 将英	金 寿美	金 寿美	金 寿美	金 寿美	高木 果	高木 果	水谷 雅信	葛山 秀則	田中 究
	荒川 守	荒川 守	佐々木 仁	松尾 信二	松尾 信二	山口 道彦	山口 道彦	宮井 宏之	宮井 宏之	村田 淳	村田 淳	羽賀 敦司	羽賀 敦司	渡辺 敦司	水谷 雅信	河野 将英
	青野 聡	青野 聡	荒川 守	佐々木 仁	佐々木 仁	山口 道彦	大頭いづみ	羽賀 敦司	羽賀 敦司	羽賀 敦司	羽賀 敦司					

九州大学からの派遣医師(年度別)

年度	2010(H22)	2009(H21)	2008(H20)	2007(H19)	2006(H18)	2005(H17)	2004(H16)	2003(H15)	2002(H14)	2001(H13)	2000(H12)	1999(H11)	1998(H10)	1997(H9)	1996(H8)	1995(H7)
産婦人科					稲富 滋	稲富 滋	稲富 滋	稲富 滋	稲富 滋	北条 哲史	柳井 繁章					
					對馬 彰利	奥川 馨	園田 隆徳	北条 哲史	柳井 繁章	柳井 繁章	日高 庸博					
						山口 裕子	瓦林 靖広	松永 悠子	松永 悠子	日高 庸博	吉村 宣純					
								山口真一郎								

山口大学からの派遣医師(年度別)

年度	2010(H22)	2009(H21)	2008(H20)	2007(H19)	2006(H18)	2005(H17)	2004(H16)	2003(H15)	2002(H14)	2001(H13)	2000(H12)	1999(H11)	1998(H10)	1997(H9)	1996(H8)	1995(H7)
脳外科																

10 主な医療機器

放 射 線

全身用コンピューター断層診断装置
X線TV装置
デジタルX線TV装置
デジタル血管造影X線撮影装置（1台）
ポータブルX線撮影装置（3台）
一般撮影装置（2台）
磁気共鳴断層撮影装置（MRI）
デジタルX線乳房撮影装置（マンモグラフィー）
CR撮影装置システム
外科用X線装置
画像情報管理システム

検 査 科

運動負荷試験システム
生化学自動分析装置
血液ガス分析装置
電気泳動装置
電子スパイロメーター
脳波計（13、17チャンネル）
嫌気性培養装置
全自動免疫血清検査システム
マイクロスキャンシステム
総合血液学検査装置
超音波診断装置（心エコー）
臨床化学免疫分析装置

手 術 室

電気メス（2台）
電気手術台（4台）
全身麻酔器（3台）
マキシードライバーシステム（1台）
関節鏡
クラニオートシステム
バイポーラ凝固装置（1台）
電動油圧整形手術台
手術用顕微鏡（3台）

超音波白内障手術装置
内視鏡手術セット
心臓監視蘇生装置
電気水圧採石装置
レゼクトスコープ
高輝度光源装置
血圧連続監視装置（3台）
胆道ファイバースコープ
マイクロサージャリー手術台
エアードリルシステム
ハーモニックスカルペル
定位脳手術装置
3CCDシステム
DVT予防ポンプ
ハイスピードドリルシステム

中央材料室

オートクレーブ
ユニレータ
EOGガス滅菌器
ウォッシャーディスインフェクター
アンプロレン強制排気装置
呼吸器回路用熱水洗濯機

内視鏡室

十二指腸ファイバースコープ
気管支ファイバースコープ
OES大腸ファイバースコープ
高輝度光源装置
超音波診断装置
内視鏡洗浄消毒装置
上部消化管ビデオスコープ
大腸ビデオスコープ
気管支ビデオスコープ
アルゴンプラズマ高周波手術装置

病棟

心臓監視蘇生装置
I．C．U．監視装置
心電図患者監視装置
新生児モニター
インファントウォーマー
コルポスコープ
インピダンスメーター
超音波ドップラー血圧計
新生児O．C．R．モニター
分娩監視装置
胎児監視装置
パルスオキシメーター
胃用熱ポンプ式低圧持続吸引器
自動便器洗浄消毒器
人工呼吸器
高気圧酸素治療装置
病室内簡易陰圧装置
除細動器
超音波診断装置
生態情報システム

薬局

調剤台（水剤・錠剤・水軟）
全自動散薬分割分包機
クリーンベンチ
全自動散薬分包機
全自動錠剤分包機

眼科外来

静的量的視野計
アルゴン・ヤグレーザー光凝固装置
眼底カメラ
スペキュラーマイクロスコープ